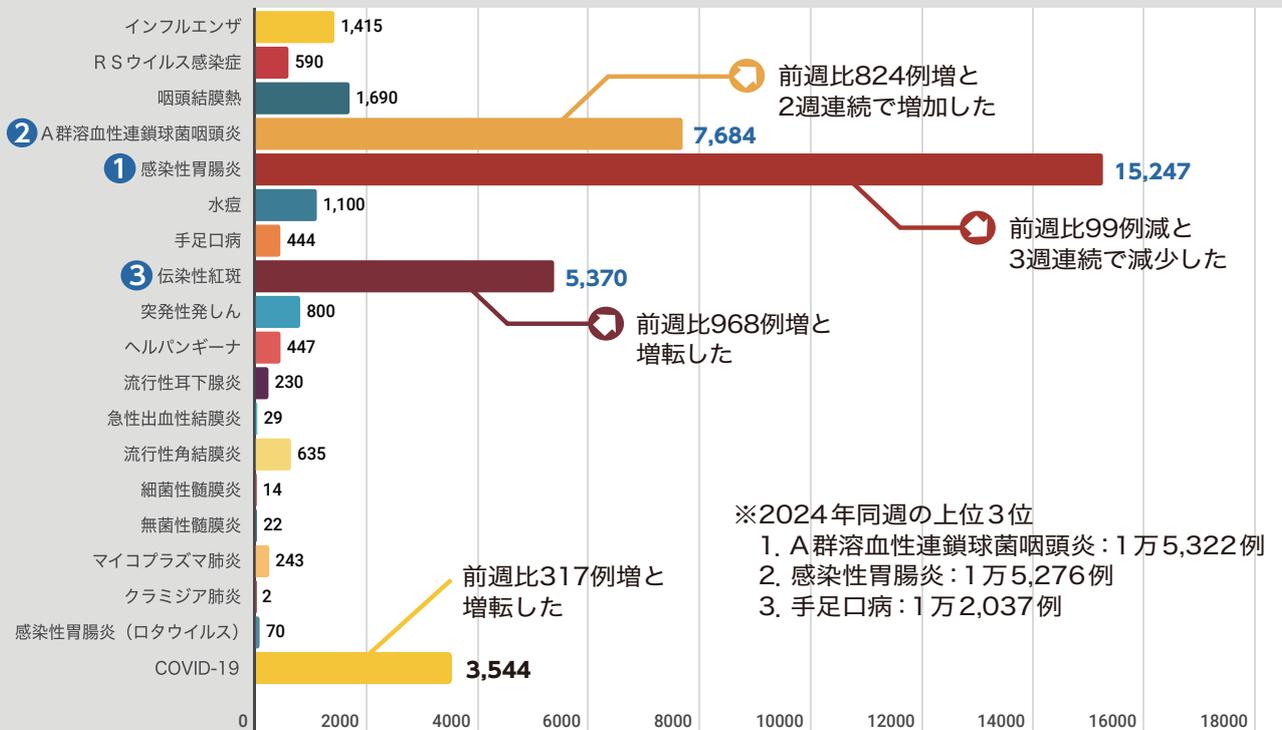




国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトが発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

# 伝染性紅斑の警報レベル地域、24道府県に拡大

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



※2024年同週の上位3位

1. A群溶血性連鎖球菌咽頭炎：1万5,322例
2. 感染性胃腸炎：1万5,276例
3. 手足口病：1万2,037例

(国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトのデータを基に編集部作成)

## ① 感染性胃腸炎

報告数

1. 東京都：1,783例
2. 大阪府：1,263例
3. 兵庫県：895例

定点当たりの報告数(6.47)

- |              |              |             |              |
|--------------|--------------|-------------|--------------|
| 1. 島根県：13.73 | 4. 大分県：10.83 | 7. 福岡県：9.34 | 10. 奈良県：8.38 |
| 2. 岐阜県：11.30 | 5. 石川県：9.68  | 8. 福井県：8.60 | 11. 群馬県：8.16 |
| 3. 愛媛県：11.00 | 6. 岡山県：9.43  | 9. 兵庫県：8.52 | 12. 長野県：7.90 |

## ② A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

1. 東京都：1,164例
2. 埼玉県：624例
3. 神奈川県：517例

定点当たりの報告数(3.26)

- |             |             |             |              |
|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 茨城県：6.61 | 4. 栃木県：5.63 | 7. 東京都：4.43 | 10. 福岡県：4.26 |
| 2. 愛媛県：6.57 | 5. 富山県：5.00 | 8. 北海道：4.38 | 11. 佐賀県：4.08 |
| 3. 埼玉県：5.67 | 6. 鳥取県：4.79 | 9. 高知県：4.30 | 12. 千葉県：3.98 |

## ③ 伝染性紅斑

報告数

1. 北海道：398例
1. 大阪府：398例
3. 埼玉県：342例

定点当たりの報告数(2.28)

- |             |             |             |              |
|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 1. 栃木県：7.19 | 4. 富山県：4.69 | 7. 北海道：3.90 | 10. 茨城県：3.79 |
| 2. 群馬県：6.72 | 5. 長野県：4.67 | 8. 福島県：3.86 | 11. 秋田県：3.77 |
| 3. 山形県：6.38 | 6. 石川県：4.36 | 9. 宮城県：3.80 | 12. 新潟県：3.50 |

※その他、12府県が警報基準値(2.00)超え

## 今週の感染症動向

感染性胃腸炎は前週比99例減と3週連続で減少した。A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は824例増と2週連続で増加した。伝染性紅斑は968例増と増転し、定点当たりの報告数が警報レベル(2.00)を超えた地域は、前週の19道府県から24道府県(栃木県、群馬県、山形県、富山県、長野県、石川県、北海道、福島県、宮城県、茨城県、秋田県、新潟県、三重県、福岡県、静岡県、埼玉県、山梨県、和歌山県、京都府、島根県、大分県、大阪府、千葉県、奈良県)に拡大した。COVID-19は317例増と増転した。水痘は287例減と2週連続で減少したが、定点当たりの報告数は埼玉県(1.15)と神奈川県(1.07)で注意報レベル(1.00)を超えた。